



6月の園だより



令和4年5月31日(火)

日差しが輝きを増し、畑に植えた野菜たちがすくすくと葉っぱを伸ばしています。子ども達は生長の様子を毎日観察したり、葉っぱの間を忙しく動く虫を見つけては大喜び、自然の不思議さに興味津々です。これからも、一雨ごとに生長していく様子を子ども達と楽しみながら、大切に育てていきたいと思ひます。

先日はオンライン懇談会に参加して頂きありがとうございました。日々の様子を伝え合い、成長を喜び合う時間を持つことができ、とても嬉しく思っております。今後も保護者の皆様と一緒に、楽しい時も悩んだ時も手を取り合い、成長を見守っていきたくと思ひます。急な変更へのご理解ご協力ありがとうございました。



<6月の行事>

- 1日(火) サッカー教室(くらいおん)
15時~ 内科健診
- 2日・16日(木) まなびタイム(くらいおん)
- 7日(火) つくしこひろば
- 8日・15日・22日(水) 体操教室(以上児)
- 9日(木) かがくあそび(くらいおん)
- 13日~7/1日 個別面談(希望者)
- 14日(火) 9時~ 歯科健診
- 18日(金) 避難訓練(火災)
- 23日(木) サッカー教室(ぞう)
- 24日(金) 不審者対応訓練
食育 あじさいゼリー作り(以上児)
- 28日(火) プール開き誕生会

<7月の行事>

- 5日(火) かがくあそび(くらいおん)
- 6日(水) 体操教室(以上児)
- 7日(木) セタ誕生会
- 14日(木) まなびタイム(くらいおん)
- 16日(土) 夏祭り
- 20日(水) 体操教室(以上児)
- 21日(木) 避難訓練(地震)
- 22日(金) つくしこひろば
- 28日(木) まなびタイム(くらいおん)
- 30~31日 お泊り保育(くらいおん)



<お知らせとお願い>

★暑くなってきましたので、衣装ケースの中身を確認して頂き、季節に合った衣服や下着・ビニール袋の補充をお願いします。汗拭き用のフェイスタオルも衣装ケースに入れて下さい。

★6/6~宮城学院女子大学の学生が1名、6/20~東北生活文化短期大学の学生が1名実習に入ります。よろしくお願ひします。

6月1日(火)15:00から 内科検診があります

お休みされると、囑託医の長谷川小児科に直接行っていただくことになりますので、できるだけお休みしないようにお願いします。



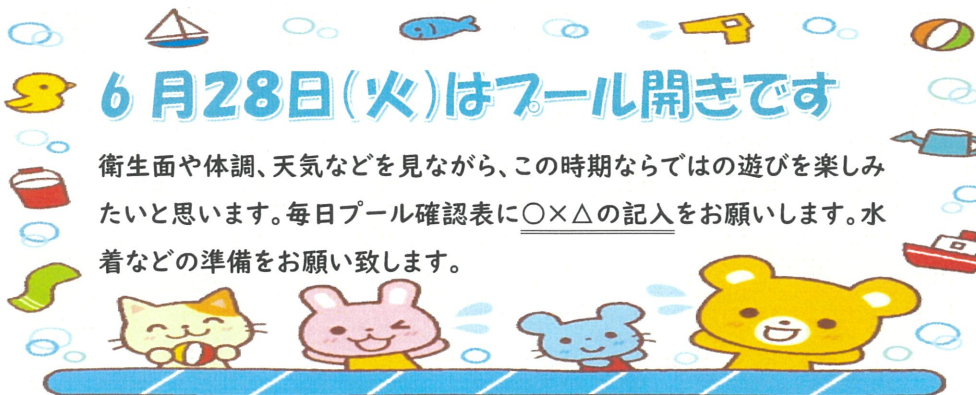
6月4日(火)は 虫歯予防デーです

6月14日(火)に長命ヶ丘グリーン歯科の先生が来園し、歯科検診を行います。できるだけお休みしないようにご協力をお願いします。



6月28日(火)はプール開きです

衛生面や体調、天気などを見ながら、この時期ならではの遊びを楽しみたいと思ひます。毎日プール確認表に○×△の記入をお願いします。水着などの準備をお願い致します。





りす組

☆5月のねらい☆

- ・保育教諭や友達と一緒に好きな遊びを見つけて楽しむ。
- ・保育教諭の見守りの下、戸外に出て体を動かすことを楽しむ。

抱っこをしたり、優しく声掛けを行いながら気持ちを受け止め、安心して過ごせるようになってきたことで、こども園での生活に少しずつ慣れ、笑顔で過ごせるようになってきました。りす組の子ども達は戸外遊びが好きなので、天気の良い日には戸外遊びを取り入れ、のびのびと遊べるようにしました。好きな玩具をみつけたり、砂遊びや探索活動を楽しむ姿が多く見られました。今後も戸外遊びを多く取り入れながら、自然に触れたり体を動かす楽しさを味わえるようにしていきたいと思います。



砂場やトンネルは大人気！夢中で砂をバケツに入れたり砂の感触を楽しんでいます。お友達と一緒にトンネルをくぐって楽しんでいます。



5月はなぐり描きでわたしのワンピースの製作をしました！クレヨンをぎゅっと握って楽しそうに描く姿が見られました。



ぞう組

5月のねらい

- ・自分で好きな遊びを見つけ、友達や保育教諭と関わりながら遊ぶことを楽しむ。
- ・野菜の栽培に興味、関心を持ち世話をする喜びを味わう。



天気の良い日はお外で遊ぶことを喜び、お友達と一緒に好きな遊びを楽しむ姿が見られています。てんとう虫やダンゴムシなどといった春の虫を見つけ友達と見せ合う姿や、砂場で協力して大きなお山作りをしたり、鉄棒や登り棒に友達と一緒に挑戦する姿が見られています。側で関わりを見守ったり一緒に遊びながら、友達と関わって遊ぶ楽しさを味わえるようにしていきました。



おおきくなあれ！



水やり楽しいな♪

ぞう組のテラスでプランターに枝豆とトマトの苗をみんなで植えました。また、園庭のプランターにはダリアというお花の種を植えました。お当番のお友達が毎日水やりを頑張っています。少しずつ大きくなる葉っぱや、小さな芽が出たことに気づき、とても喜んでいきます。今後も一人一人の気づきに寄り添いながら、栽培活動を通して、野菜や草花の生長に興味関心がさらに深まるようにしていきたいです。